大阪歯 兵庫 県同窓会報

昭和62年4月15日 No.42 発行所

大阪歯科大学兵庫県同窓会 神戸市中央区山本通5丁目7-18 電話(078)351-4181

編集発行人

中野浚次



会長再選のごあいさつ

大阪歯科大学兵庫県同窓会長

村 井 俊 郎

3月29日に開催されました大阪歯科大学兵庫県同窓会総会におきまして、会員各位の 御推挙により会長に再選されました。

身に余る光栄と心から感激致しております。会員の先生方の御力のお陰で兵庫県同窓会は良識に満ちたまとまりの良い支部会として母校をはじめ全国の府県からも大きな評価を得ています。

本会は同窓会本部と密接な連繫を保ち、母校の発展と会員の相互親睦をはかりなが ら、歯科医学の研修につとめることを目的としています。

私達はこの大きな目標に向って成果が実るように努力しようではありませんか。 会員の先生方のご協力とご支援を切にお願い致しましてごあいさつと致します。

=もくじ=

会長再選のごあいさつ大阪歯科大学兵庫県同窓会長 村井 俊郎…	1	
大阪歯科大学兵庫県同窓会総会	2	
クラス幹事協議会	5	
大歯大兵庫県同窓会常任理事会	6	
大歯大兵庫県同窓会役員会	7	
大阪歯科大学兵庫県同窓会クラス幹事名簿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8	
学術講演会	11	
大阪歯科大学兵庫県同窓会役員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12	

61年度第3回大阪歯科大学兵庫県同窓会総会

が非会長を再選

62年度予算など審議



昭和61年度第3回大阪歯科大学兵庫県同窓会総会は、3月29日(日)午後3時30分から兵歯会館5階講堂で開催され、昭和62年度事業計画ならびに予算、会則一部改正など6議案を原案どおり可決したほか、任期満了に伴う次期会長の選出では、村井会長の留任を満場一致で決めた。また協議では、第33回会員大会を尼崎分会の当番で、8月1日(土)に神戸ポートピアホテルで開催することを正式に決めた。

総会は、志築専務の司会で始まり、長濱副会 長の開会のことばのあと、議長に塩見副会長が 選出され、議事録署名人に小寺高志(伊丹)、 大矢信夫(播磨)両氏を指名したのち、村井会 長が要旨次のように挨拶した。

(村井会長あいさつ要旨)

現在の兵歯会員は約2,500人であり、その中で大歯同窓会員は約1,500人で全体の約55%を占めている。10年前は70%と高いシェアであったが最近は兵庫県もバライティに富んでいる。全国的にみると、大歯同窓会員数が9,807人であり、28年以前つまり専門学校当時の卒業生が71%であり兵庫県もほぼ同じような傾向にある。従って、こんご同窓会を運営するに当たり、色々な世代の同窓生のご意見を受け賜りながら同窓

会の運営をする必要がある。従前は、役員編成をはじめどちらかといえば地区別で選出していた傾向がある。これら同窓生の世代構成を勘案してみると、まず世代交流の場をもつことが必要ではなかろうかと考え、先般、クラス幹事協議会(仮称)を開催した。協議会では、とくに若い世代から活発かつ有意議なご意見を頂戴した。これらの意見を十分に検討のうえ、今後の同窓会運営に反映すると共に、指針としたい。

全国の大阪歯科大学同窓生の16%が兵歯会員である。これはかなりのウェートを占めており中核的な存在だといわねばならない。これらのことを念頭において同窓会を運営していく所存である。本日は重要議案があり、慎重審議をお願いしたい。

会長あいさつのあと、浜田幸豊氏ら14人の物

故会員の霊に黙祷した。

物故会員(敬称略)

氏 名 死亡年月日 地区 卒回 年齢 伊藤 実 尼崎市 専27 62歳 S 61.4.3 安達久市郎 兵庫区 専16 71歳 S 61.5.5 専15 74歳 S 61. 5.12 福崎 友之 西宮市 小野 俊吉 灘 区 専26 64歳 S 61. 5.22 浜田 幸曹 西宮市 専25 63歳 S 61.6.26 善作 宝塚市 専18 74歳 S 61.6.28 林 島谷 嶋一 中央区 京城 78歳 S 61.7.30 巌 正男 揖 竜 厚修 69歳 S 61.8.23 正 長田区 専25 63歳 S 61. 9.26 宮本 S 61.10.21 栗林 季高 加東郡 専11 78歳 中川 秀夫 西宮区 専16 78歳 S 61.10.22 専20 70歳 S 61.12.3 吉田 豊作 西脇市 弘 川西市 専15 75歳 S 62.2.9 谷 山本 錬吉 東灘区 専15 76歳 S 62.3.12 [報告]

(1) 会務報告

志築専務理事

。会員数 1,476名

。主な会議

常任理事会 1回、役員会2回、定時総会1回、クラス幹事協議会(仮称)62年2月14日開催第32回会員大会 於・貴和荘 参加234人, 学術講演会62年2月21日開催

なお、第33回会員大会が8月1日にポートピアホテル、大阪歯科大学同窓会の全国大会が63年11月13日に都ホテルで挙行される予定である。

(2) 会計報告

溝井常任理事

(3) 本部報告

志築本部常務

62年度の大学の予算が120億8,000万円、教育研究費が60%、管理経費が3%、入学金、授業料はすべて人件費に充当される。緊縮財政の中で文部省の補助金が9%となり、8億4,000万円に削減された。

このあと、大浦波夫諮問委員(日歯常務)が日 歯の現況、中央情勢について詳細に報告した。

〔議事〕

第1号議案 大阪歯科大学兵庫県同窓会会則の 一部改正について

- ○会則第5条、第10条、第11条、第12条、第13 条、第17条の一部を改め、第10の次に第10条 の2を加える。
- ○この会則は昭和62年4月1日より施行する。

志築専務から提案説明があり、賛成多数で可 決、承認した。

第2号議案 昭和62年度事業計画及び昭和62年 度収入支出予算(収入支出予算は 別項参照)

昭和62年度事業計画書

- 1 会員の学術研修に関する事項
- 2 会員の福祉共済に関する事項
- 3 第33回大歯大兵庫県同窓会会員大会の開催
- 4 慶弔に関する事項
- 5 会報、名簿の発行
- 6 各歯科大学同窓会・校友会との親睦に関す る事項
- 7 渉外に関する事項
- 8 その他目的達成のために必要な事項

事業計画案を志築専務、予算案を溝井常任理 事より提案説明、賛成多数で可決、承認した。

第3号議案 会費の額及び徴収方法について

会費の額 年額 12,000円(2回徴収) 徴収方法 社保診療報酬から差し引く

溝井常任理事から提案理由の説明があり、全 員挙手で可決、承認した。

第4号議案 会長の選任について

第5号議案 監事の選任について

第4、5議案については、留任の発言があり、全員拍手で、会長には村井前会長、監事には湊、和田前両監事の留任を決めた。つづいて村井会長から「先生方の温いご支援により満場一致で再び会長の席を汚すことになった。誠心誠意、会務に励みたい」との挨拶があった。

第6号議案 顧問の推薦について

会則第9条により会長が総会の議を得て推せ んするとされており、会長に一任を全員承認し た。

[協議]

(1) 会員大会について

当番分会である尼崎分会の岡田利雄常任理事から「第33回会員大会は8月1日に神戸ポートピアホテルで開催の予定である。大会は、午後2時より大会セレモニー、午後3時より講演会、懇親会を行うべく準備中である。なお講演会の講師については人選中であり、適当な講師があればご推挙願いたい。また席順はクラス会ごとに配列する」との報告があり、これを了承した。(2) その他

最後に伊藤副会長の閉会のことばで、全日程 を終えた。

昭和62年度大阪歯科大学兵庫県同窓会収入支出予算書

収 入 額 21,901,000円 支 出 額 21,901,000円

収入の部

科	1	本年度予算	前年度予算	比	較	摘要
		77 12 1 34	10 1 10 1 34	増	減	Jird &
第一款 会	費	17,400,000	17,160,000	240,000		月 1,000円×12カ月 ×1,450名
第1項 会	費	17,400,000	17,160,000	240,000		
第二款 雜 収	入	1,501,000	1,501,000			
第1項 雑	入	50,000	70,000		20,000	預金利子
第2項 寄 付	金	1,000	1,000			
第3項 本部手	数料	1,450,000	1,430,000	20,000	anne e said e salanten e e e e disc	10,000円×1,450名 ×10%
第三款 繰 越	金	3,000,000	941,022	2,058,978		
第1項 繰	越	3,000,000	941,022	2,058,978	-2.2	
合 言	†	21,901,000	19,602,022	2,298,978	4-16	

支出の部

科目	本年度予算	前年度予算	比	較	摘要
The later of the later	本一及 7 弄	加十尺丁昇	増	減	加 女
第一款 事 務 費	6,200,000	5,900,000	300,000		
無1項 事 務 費	3,000,000	3,000,000			
第2項 旅 費	1,200,000	1,600,000		400,000	sa Karene Kr
第3項 通信印刷費	1,500,000	800,000	700,000	- 434	名簿印刷
第4項 消 耗 品 費	300,000	300,000	24 7 7 7 7 7 7	-1,06%	事務用品
第5項 雜 費	200,000	200,000		10 St. 10	2 14 15 Co. 1 194
第二款 会 議 費	4,000,000	3,700,000	300,000		
第1項 会 議 費	4,000,000	3,700,000	300,000	4	役員会 · 常任理事会 幹事会
第三款 事 業 費	10,550,000	9,120,000	1,430,000		
第1項 学 術 費	1,000,000	640,000	360,000	on 1. A.	
第2項 広報宣伝費	200,000	200,000	1000		会報発行
第3項 福祉厚生費	4,000,000	3,500,000	500,000	14.5	
第4項 会務連絡費	1,000,000		1,000,000		
第5項 表彰慶弔費	850,000	780,000	70,000	1.72	A STATE OF THE STATE OF
第6項 諸 見 舞 金	1,000,000	1,000,000			@20,000×50名
第7項 涉 外 費	2,500,000	3,000,000		500,000	
第四款 予 備 費	1,151,000	882,022	268,978		and the second
第1項 予 備 費	1,151,000	882,022	268,978	127	11.0
合 計	21,901,000	19,602,022	2,298,978		

自然増は予備費へ繰入れ

世代交流をモットーに

大 2時 協議な意

あいさつする村井会長

会は、志築専務の司会、塩見副会長の開会のことばで始まった。

冒頭、村井会長が次のように挨拶した。 (村井会長あいさつ要旨)

現在、大歯大兵庫県同窓会の運営方法は、県下36地区を勘案した役員編成をしており、いわばヨコ割りの組織である。ところが、現在の大学卒業生は、専門学校が32回、学部の卒業生が34回、延べ66クラスあり、さらに前身の医学校定時制、京城歯の卒業生を加えると69クラスにもなる。従って同窓会の趣旨から考えると、世代別のいわゆるタテの機構を整備する必要があると考える。ヨコの組織に併せて、タテの組織を補強していくという意味で、クラス幹事におままり願い、いろんな世代からのご意見を賜って同窓会の運営に生かしたいと思う。3月末の定時総会の議を経なければならないが、仮称で開催させて貰った。

兵歯では年間、入会されるのが、60年は81名 の入会者があり、その中で大歯大出身者が18名 あり全体の22%である。20年前は入会者の8割

初のクラス幹事協議会開く

大歯大兵庫県同窓会は、2月14日(土)午後 2時から兵歯会館2階会議室で初のクラス幹事協議会(仮称)を開催、特に若い世代から活発な意見が出され、予定時間を超える盛況ぶりであった。従来、兵庫県同窓会の運営面では、役員構成をはじめ地域別を主とした編成であり、同窓生の世代構成を勘案して、いわゆるタテ割りの編成をも整え、今後の運営に万全を期したいとする村井会長の強い意向で開催された。こんご総会の議を経て年1回程度、定期的に開催する方針である。

が大歯大出身者であった。現在、全国で29校の 歯科大学があり、毎年約3,400人が卒業する。 従って、大歯大出身者が減っているわけではな いが、分母の方が年々増加しており、大歯大出 身者のシェアが次第に減少しているのが現況で ある。因に、兵庫県では、約2,500人の兵歯会 員のうち55%が大歯大出身者である。20年前の 80%には及ばないが、大歯大出身者がこのよう に大きなシェアを占めていることは、2,500人 の県歯会員に対して、大きな影響があり、責任 のある立場にある。今後、運営面で、年代別の あらゆるゼネレーションの同窓生のご意見を拝 聴して補強すると共に、同窓会運営に万全を期 したい所存である。

このあと、大歯大兵庫県同窓会役員の紹介が あり、座長に松本副会長を選出したのち、志築 専務から会務報告があり、併せて、クラス幹事 の選出経偉について報告した。

〔協議〕

① 今後の運営について

3月19日の常任理事会で、会則の一部改正案

を提出する予定である。会則第 5 条を改め、クラス幹事(各クラス 1名)の役職を新設すると同時に、職務、任期など関連の会則を一部改正する。また年1回程度のクラス幹事会を開催して、各ゼネレーションの意向を踏まえ、新年度からの運営に生かしていきたいなど志築専務から説明がなされた。

このあと、初めての協議会であり、フリーな 立場で各クラス幹事から次のような意見が出さ れた。

- 。会員大会と定時総会を同時に開催して、一般 的な幅のある講演会を催してはどうか。
- 。会員大会をもっと魅力的なものに してほし い。

- 。学年別クラス会を県単位でどれだけ整えてお られるのか。
- 。兵庫県同窓会報に各クラス会の情報を提供し てほしい。
- 県下の各クラスの人数を知らせてほしい。 (別項に掲載参照)
- 。学術講演会の講師の人選に一考ねがいたい。
- ② その他

県歯科医師会では、開業相談室(室長・志築 照和)を設け、新規開業者に対応している。ま た、2月21日に開かれる学術講演会について、 西田常任理事から参加要請があり、伊藤副会長 の閉会のことばで日程を終えた。

昭和61年度

大阪歯科大学兵庫県同窓会常任理事会

昭和61年度大阪歯科大学兵庫県同窓会常任理 事会は、昭和62年3月19日(木)午後7時より、 兵歯会館2階会議室に於いて開催され、総会開 催、会員大会につき協議した。

常任理事会は志築専務理事の司会により、長 濱副会長が開会のことばを述べた後、松本副会 長を座長に選出し、議事録署名人に 笠原 (灘 区)、飯田 (中央区) 両常任理事を指名して村 井会長の挨拶にうつった。

〔村井会長挨拶〕

3月29日に定時総会を開催するが、上程する 案件についてご審議いただきたい。また準備進 行中の会員大会についてもご審議いただきたい と思っている。歯科界の環境は厳しい状態で母 校の運営も厳しいようである。しかし他の歯科 大学に比較すると一番良いようであり、本年度 の志願者の倍率も一番高かったようである。 会務報告は志築専務理事より、現在兵庫県歯科医師会の会員中1,476名が大歯兵庫県同窓会の会員であり1,000名が他校の卒業生であると報告された。

つづいて協議に入り

- 1)総会開催については、志築専務理事より総会当日に上程する6議案について提案説明があり、予算案については溝井常任理事より説明があり了承した。
- 2) 第33回会員大会については、今年度は尼崎 分会の担当で、8月1日(土)午後2時より ポートピアホテルに於いて開催されることが 決定しており、現在準備中との報告があり了 承した。

以上で協議を終了し、伊藤副会長の閉会のことばで日程を終えた。

県下各同窓(校友)会会員数調

同 窓 (校友) 会 名	会員数	百分比
大阪歯科大学兵庫県同窓会	1,476人	55.0%
神奈川歯科大学兵庫県同窓会	56	2.0
九州歯科大学同窓会兵庫県支部	70	2.6
京城歯科大学兵庫県同窓会	18	0.6
女医会兵庫県同窓会	50	1.8
東京医科歯科大学同窓会兵庫県支部	47	1.7
東京歯科大学同窓会兵庫県支部	122	4.6
日本歯科大学兵庫県校友会	95	3.5
日本大学歯学部 同窓会兵庫県支部	89	3.3
愛知学院大学歯学部 同窓会兵庫県支部	107	4.0
大阪大学歯学部 同窓会兵庫県支部	184	6.9
朝日大学歯学部同窓会兵庫県支部	145	5.4
城西歯科大学同窓会兵庫県支部	85	3.2
松本歯科大学校友会兵庫県支部	83	3.1
岩手医科大学歯学部 同窓会兵庫県支部	16	0.6
計	2,643	

(注)

- 1. 各同窓(校友)会の会員数と兵庫県歯科医師会 の会員数とは一致しないこと
- 2. 同窓会未結成の大学出身の兵庫県歯科医師会会 員が存在すること

会則一部改正など協議

大歯大兵庫県同窓会役員会

第3回大阪歯科大学兵庫県同窓会役員会が、総会に先だち3月29日(日)午後3時から兵歯会館5階講堂で開かれ、後刻の総会に付議するとくに①分会長、支部長の選出方法の明文化、②クラス幹事会の新設、クラス幹事の選出方法など——会則一部改正について審議された。

会は、志築専務の司会、伊藤副会長の開会の ことばのあと、座長に松本副会長を選出。議事 録署名人に内海利正(中央区)、 溝井三代次 (芦屋) 両常任理事が座長より指名された。

冒頭、村井会長が「先般の常任理事会でご審

兵庫県歯科医師会入会者の出身校調

出身校名	自昭60.4.1 至昭61.3.31	
大阪歯科大学	18人	13人
福岡歯科大学	5	6
松本歯科大学	6	9
大阪大学歯学部	10	15
愛知学院大学歯学部	7	10
徳島大学歯学部	3	1
日本歯科大学	1	3
朝日大学歯学部	13	10
九州歯科大学	3	2
北海道大学歯学部	1	2
城 西 歯 科 大 学	5	8
神奈川歯科大学	2	3
東北歯科大学	2	1 1
広島大学歯学部	2	5
日本大学歯学部	1	S. Low
東京歯科大学	1	
日本歯科大学新潟歯学部	1	9 . n.w
九州大学歯学部		3
岡山大学歯学部		1
東京医科歯科大学歯学部		1
新潟大学歯学部		1
そ の 他 (台北医学院)		1
計	81	94

議願ったわけだが、本日は総会に向けての役員 会であり、後刻の総会に付議する案件を含めて 慎重審議をお願いしたい」との挨拶があった。

ついで志築専務の報告のあと、協議では①総会開催について②第33回会員大会について③その他――などを協議した。総会開催については主に会則の一部改正について審議され、分会長支部長の選出方法を明文化、クラス幹事会の新設などを了承した。第33回会員大会については当番分会である尼崎分会の岡田利雄常任理事が「本年度は8月1日(土)、神戸ポートピアホテルで開催の予定であり、文化講演会も企画しており、講師については人選中である」との報告があり、全員これを了承して、長濱副会長の閉会のことばで日程を終えた。

大阪歯科大学兵庫県同窓会クラス会幹事名簿

注1、各卒回末尾数字は会員数 注2、()内は自宅

卒回	氏			名	•	住 所	電話	会員数
医校	合	田	年	嗣	675	加古川市米田町平津450—8	0794-31-1685	3
専1							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0
専2								0
専3							- 1 - 10 Mg/	0
専4	小田	中		務	665	宝塚市売布 2 —11—13 (宝塚市売布 3 — 9 — 7)	0797-86-2261 (0797-84-1391)	3
専 5	橋	本	六	也	653 655	長田区宮川町 1 -26 (垂水区西舞子 4 -27-18-606)	078-691-5477 (078-781-6002)	2
専6	佐	竹	正	世	669-37	氷上郡氷上町南御油739—4	07958-2-2045	6
専7	高	木		馴	662 665	西宮市甲東関 3 — 1 — 34 (宝塚市仁川月見ケ丘 9 — 3)	0798-51-0494 (0797-52-7801)	3
専8								4
専9	後	藤	憲法	欠郎	657	灘区篠原中町 4 — 1 — 24	078-860-3293	4
専10	太	田	正	雄	667-13	美方郡村岡町2310 (美方郡村岡町2309)	07969-4-0206	3
専11	-	瀬	耕	介	656	洲本市本町7-2-47	07992-2-0029	4
専12	梶		寿	-	652	兵庫区下祇園町30—12	078-361-0551	10
専13	佐	本	亮	_	653	長田区久保町 3 — 6 —10	078-611-0145	10
専14	鈴	木	要	輔	653	長田区大橋町9-3-1	078-611-3626	3
専15	井	上	貴人	之介	676	高砂市高砂町横町1086	07944-2-0644 (07944-3-1600)	13
専16	若	林	益	夫	659	芦屋市船戸町 4 — 1 —407 ラポルテ本館 4 F (芦屋市船戸町 2 — 1 —201 ラポルテ西館12 F)	0797-22-4882 (0797-23-5570)	13
専17	木	村	Ξ	夫	657	攤区六甲町1−6−2 (攤区八幡町1−8−18)	078-851-2165 (078-821-0573)	18
専18	凑	, .	信		673	明石市上ノ丸 1 一19— 6	078-911-4124	11

卒回	氏			名	((住 所	電 話	会員
専19	谷	上	利	夫	654	須磨区飛松町3-7-4 (須磨区前池町6-1-7)	078-732-5212 (078-731-2813)	16
専20	石	上	隆	章	653 659	長田区菅原通 5 ―60グレースハイツ御蔵菅原 (芦屋市東山町21―19) 205	078-575-8813 (0797-22-8724)	10
専21	小 寺 長 蔵 660 658					尼崎市西難波町4-2-1 (東灘区森北町7-1-1)	06-481-1204 (078-452-4539)	19
専22	和	印 田 茂 之 663				西宮市甲子園口 2 —10—15	0798-67-1233 (0798-66-0959)	7
専23	八	竹	良	清	664	伊丹市伊丹 5 — 4 — 23	0727-82-2038	12
専24	遠	藤	哲	雄	673-05 651-12	三木市緑が丘町本町1−3−3緑が丘ビル (北区筑紫が丘1−5−17)	07948-5-5885 (078-581-9340)	15
専25	寺	西	敏	-	665	灘区赤坂通7-6-11	078-861-4116	20
専26	田	村		正	657	灘区水道筋 3 一20	078-861-0653	17
専27	西	原	五	郎	675-01	加古川市平岡町新在家265—6	0794-22-0358 (0794-26-1810)	17
専28	瀧	井	源	也	650 651	中央区元町通1-4-8かなえビル (中央区付葺合町字蟬山1-7 熊内台セントポリア110)	078-331-8999 (078-222-0285)	19
専29	吉	竹	昌	之	660 662	尼崎市西難波町1-3-5 (西宮市上甲東園4-8-4)	06-416-7104 (0798-51-5747)	35
専30	南	木	秀	夫	652 665	兵庫区塚本通 8-1-13 (長田区二葉町 5-3-1)	078-576-7186 (078-611-1591)	36
専31	宮	坂	与日	四郎	651 657	中央区南本町通6-30-222 (東灘区御影町郡家大蔵23-7)	078-221-5576 (078-811-7954)	22
専32	藤	本	和	夫	658	東灘区魚崎中町 3 — 4 — 27	078-411-3925	50
医定	石	崎	彦	介	658	東灘区魚崎北町1-5-18	078-411-2407	5
京城	巻	幡	寛	人	659	芦屋市打出町 1 —16 (芦屋市南宮町17—32)	0797-22-3233 (0797-31-1509)	11
大1	Щ	田		旺	650 654	中央区北長狭通 4 — 2 — 1 三和ビル (須磨区若木町 3 — 7 — 36)	078-331-0380 (078-731-8313)	11
大2	佐々	木	重	夫	662	西宮市甲風園1-7-3	0798-64-3200	12
大3	嘉ノ	海	昭	吾	671-11	姫路市大津区天神町 1 —31	0792-36-1677	21
大4	田	村	10	宏	651	中央区熊内橋通4-3-12	078-221-8511 (078-221-8556)	19
大5	杉	本		孝	669-22	多紀郡丹南町大沢383-1	07959-4-0063	26

卒回	氏	i		名	(住 所	電	話	会員数
大6	西	條		晃	654	須磨区須磨本町 1 — 4 —11 (須磨区須磨本町 1 — 4 —13)	078-731 (078-735		22
大7	下扌	丰田	久仁	二夫	658	東灘区本山南町 2 — 6 —11	078-411 (078-451		24
大8	清	原	光	次	653 651-12	長田区三番町 3 —147 (北区西大池 1 —34— 1)	078-575 (078-581		35
大9	池	田	英	綱	654	須磨区磯馴町 4 — 1 —11	078-731	-7247	24
大10	加	納	晴	彦	661 665	尼崎市武庫之荘 4 —13— 1 (宝塚市仁川高丸 3 —18— 2)	06-431 (0787-52		40
大11	大	野	正	迪	664 662	伊丹市鈴原町 6 —20—1 (西宮市甲陽園西山町 4 —70)	0727-81 (0798-73		47
大12	大	頭	孝	Ξ	650 659	中央区加納町 6 — 6 — 2 ハニービル (芦屋市親王塚町 1 — 8 —101)	078-332 (0797-23		33
大13	山	П	省	Ξ	662	西宮市今在家町 3 ―27タザワビル (西宮市安井町 2 ―18)	0798-34 (0798-22		29
大14	本	庄		紘	657 658	灘区城内通 2 — 5 — 14 (東灘区西岡本 7 — 8 — 8)	078-801 (078-452		23
大15	入	江	恒	夫	657 662	攤区徳井町 4 ─ 3 ─ 1 (西宮市鷲林寺南町 8 ─17)	078-851 (0798-74		36
大16	佐	本	高	明	673-04 658	三木市加佐23 (東灘区御影山手 1 — 2 —10)	07948-3- (078-843-		43
大17	青	木	和	明	675	加古川市野口町北野1229—37 (加古川市神野町石守471—120)	0794-26 (0794-26		45
大18	和	手	甚	京	663	西宮市甲子園六番町14―26シャンボール甲子園 (西宮市甲子園口北町21―11)	0798-46 (0798-65		36
大19	藤	田	義	人	651-12 655	北区緑町1-6-1山ノ街ビル (垂水区東舞子町6-16-513)	078-581- (078-784-		41
大20	浅	原	重	利	675-01 675	加古郡播磨町大中632—3 (加古川市西条山手2—2—24)	0794-37- (0794-38-		34
大21	入	船	忠	史	658	東灘区御影町城之前1515— 4 (東灘区御影山手 1 —19—13)	078-811- (078-843-		50
大22	依	藤		正	651-11 659	北区甲栄台4-1-13北鈴神鉄駅ビル2F (芦屋市宮塚町1-13)	078-593- (0797-22-		38
大23	杉	本	啓	_	675-01	加古川市平岡町山の上684―30	0794-26	-0131	35
大24	馬	場		悟	661 662	尼崎市大西町 3 — 9 —14 (西宮市羽衣町 4 —23—101)	06-429- (0798-36-		44
大25	西	Щ		彰	654 653	須磨区月見山本町1-5-26月見山モール2F (長田区大橋町5-2-4)	078-734 (078-611-		44
大26	今	上	康	夫	651-11	北区惣山町2-1-1社会保険中央病院 (北区鳴子1-9-2)	078-594- (078-593-		39

卒回	氏			名	+	住	所	電 話	会員数
大27	井	口	利	彦	679-43	揖保郡新宮町新宮蔵の内	381—3	07917-5-0058 (07917-5-0503)	37
大28	永	谷		敏	679-11	多可郡中町安坂20—4 (多可郡中町安坂222—1)		07953-2-3971 (07953-2-0782)	34
大29	赤	井	高	之	678-02	赤穂市中広北1060 (赤穂市新田字古浜3-1))	07914-2-2213 (07914-5-0234)	28
大30	渡	部	198	豊	652 657	兵庫区駅前通1-32-1 (灘区赤松町3-3-10六		078-577-2100 (078-842-0292)	30
大31	瀧	野	登記		667-51	朝来郡山東町矢名瀬629		07957-6-2007	17
大32	上	垣	14.5	智	667	養父郡八鹿町八鹿字沖田(養父郡八鹿町八鹿1342—		0796-62-7100 (0796-62-5505)	13
大33	中	原	範	人	675	加古川市加古川町木村258	8—5	0794-23-3006 (0794-23-8797)	22
大34	岩	城	正	之	650 663	中央区港島中町4-6神(西宮市甲子園口北町14-		078-302-4321 (0798-67-5100)	9

合計 1462名

大 歯 大 兵 庫 県 同 窓 会 クラス幹事会 事務連絡補助費

10名まで	8,000円	16クラス	128,000円
11~30名	10,000円	29クラス	290,000円
31~40名	15,000円	13クラス	195,000円
41名以上	20,000円	8 クラス	160,000円
		66クラス計	773,000円

大阪歯科大学兵庫県同窓会学術講演会

「補綴と咬合」をテーマに

2月21日(土)午後1時30分から兵歯会館2 階会議室で、大歯大兵庫県同窓会が主催して学 術講演会が開催された。昨年は諸般の事情で見 送られたが、本年は、丸山剛郎大阪大学歯学部 教授が、「補綴と咬合」と題して講演した。大 歯大同窓生以外にも多数の参加があり、約100 名の会員が熱心に聴講した。

大阪歯科大学兵庫県同窓会役員

10100		-
•X• F-	は新作	1
70 H	1 4 70 1	

名	誉	会長		奥	野	半	蔵	専 6	尼崎市		学	術	谷		茂	樹	大9	JII E	西市
配	į	問		阿	部		勉	専 5	西宮市		"		高	木	馴	次	大10	西省	宮市
会		長		村	井	俊	郎	専25	中央区	*	"		大	野	正	迪	大11	伊力	丹市
副	4	. 長		松	本		清	専24	尼崎市		"		橋	本	猛	伸	大12	兵	車区
	1	,		塩	見	洋	Ξ	専24	姫路市	*	"		大	頭	孝	三	大12	中共	央区
	1	,		伊	藤	彰	彦	専29	長田区		"		住	谷	道	夫	大15	灘	区
		,		渡	部		潔	専32	北区	 広		報	中	森	康	$\vec{-}$	専30	明	石市
	1	,		長	濱	禎	昭	大1	西宮市		"		Ш	村	幸	雄	大3	西江	宮市
専	務	理事	10	志	築	照	和	専28	尼崎市	*	"		永	井	愛	正	大6	長日	田区
常庶		理事 務		中	塚		裕	専32	長田区		"		木	許	隆	道	大7	西省	宮市
	1			志	水	和	夫	専32	神崎郡		"		橋	本	卓	次	大8	芦	量市
	1	,		小	寺	高	志	専32	伊丹市	*	"		北		英	-	大9	姫趾	路市
	1	,		美	田	良	治	専32	明石市		"		水	田	吉	彦	大10	垂	水区
	1	,		嘉	ノ海	昭	吾	大 3	姫路市		"		中	野	浚	次	大11	播	磨
	1	,		岡	田	利	雄	大4	尼崎市		"		豊	Ш	輝	久	大16	灘	区
	1	,		前	田	孝	俊	大 5	須磨区	福		祉	寺	西	敏	_	専25	灘	区
	1	,		_	瀬	健	_	大 6	中央区		"		赤	井	崇	郎	専29	西	播
	1	,		石	田	稜區	大夫	大10	東灘区		"		四	柳	嘉	清	専32	垂	水区
	1	,		井	上	正	俊	大 9	尼崎市		"		次	橋	作	蔵	大3	明石	石市
	1	,		松	村	久	衛	大11	宝塚市		"		飯	田	浩	司	大5	中共	央区
	1	,		西	尾	芳	博	大12	灘 区		"		河	村		宏	大5	西沿	宮市
*	1	,		矢	富	義	昭	大17	尼崎市		"		池	田	英	綱	大 9	須開	善区
会		計		河	合	範	夫	専26	須磨区		"		清	水		強	大11	尼帕	倚市
×	1	,		\equiv	坂	明	美	大7	東灘区	組		織	廣	田	昌	逸	専25	多可	可郡
	1	,		原		勝	弘	大 8	姫路市		"		内	海	利	正	専24	中步	央区
学		術		西	田	真	和	大 2	中央区		"		島	津		徹	専25	洲之	本市
	1	,		増	田	勝	美	専31	中央区		"		田	村		正	専26	灘	区
	1	,		石	田	博	之	専32	垂水区		"		瀧	野	俊	-	専26	南	但
	1			Щ	脇	潤	三	大 4	播磨		"		森	鼻	正	之	専27	北	区
	1			久	保	龍	\equiv	大5	尼崎市		"		今	井		章	専28	III	西市
	1			藍		亮一	郎	大5	尼崎市		"		西	原		宏	専28	尼帕	奇市
	1			大	矢	信	夫	大6	播磨		"		保	井	諧	至	専30	姫趾	络市
	1			佐	藤	莞	爾	大6	中央区	*	"		南	木	秀	夫	専30	兵區	車区

組	織	小	田	一片	j	専31	姫	路市		涉	夕		長	谷川	秀	明	大 6		播	磨
	"	藤				専31	垂	垂水区		*	"						大10		芦屋	表市
	"	Œ	井	洋 児	1	専32	明石市			"			井	上	典	丈	大11			計市
	"	鯉	田	英阳	3	専32	神崎郡			理	事		中	村		要	専25		津名	5郡
	,	増	田			大3	北区				原			要	次	専26		加東	更郡	
	1	森	岡	澧	£	大 4	中央区			*	"		足	立	Ji.	維	専26		北北	二郡
	"	田	村	多		大 4	中央区			*	"		高	津	全	雄	専27	洲本市		市
	"	河	南	博仁	7	大 5	多	紀郡			"		龍	田	早	苗	専30		揖	竜
	"	安	留	ナ	J	大 5	西	宮市			"		三	木	幸	雄	専30		揖	竜
	"	西	條	晃		大6	須磨区			*	"		塚	本	昇	平	専32		宍粟	更郡
*	"	村	瀬	進		大7	中央区				"		藤	原		仁	大3		西服	岛市
*	"	藤	尾	<u>#</u>		大8	東	東灘区			"		英	保	英	-	大3		宍粟	更郡
*	"	井	堂	孝納	Į.	大13	中	央区		*	"		木	村	新	秀	大3		三木	市
*	"	藤	田	義人	10	大19	北	区			"		長	谷川	幸	弘	大5		明石	市
涉	外	笠	原	義人		専25	灘	区			"		守	内	道	信	大5		明石	市
	"	Щ	村	至		専25	中	央区			"		嘉	ノ海	寿/	郎	大7		明石	市
	"	宮	井	鍾三郎		専26	垂	水区			"		香	Щ		守	大7		北	区
	"	橋	Ш	Ħ	J	専28	兵	庫区			"		橋		精一	郎	大7		西宫	市
	"	善	本	秀知	1	専29	須	磨区			"		上	田	晴	敏	大7		南	但
	"	小	Ш	靖彦		専30	西	播		*	"		豊	後		護	大7		三田	市
	"	小	坂	儈		専31	灘	区			"		安	保	博	之	大8		西宫	市
	"	生	内	三美		専31	西	宮市			"		金	月		清	大8		須磨	区
	11	小	林	勝	1	専32	尼	崎市		*	"		宮	本	弘	義	大8		西	区
	"	蓮	池	俊明		専32	西	脇市		*	"		糸	田	英	俊	大8		三原	(郡
	"	小	野	晃		専32	芦	屋市			"		南	Ш	嘉	昌	大 9		伊丹	市
	"	宇	賀	文夫		専32	芦	屋市			"		馬	場		弘	大 9		津名	都
	"	酒	井	仁 -		専32	宝	塚市			"		檜	垣	鋭	治	大10		姫路	市
	"	前	野	康彦		専32	伊	丹市			"			岡	弥	栄	大11		美力	
	"	清	水	保則		専32	長	田区			"		原		平	和	大11		加西	市
	"	清	水	栄 一		大1	須	磨区		*	"		和	久	勝	彦	大11		氷上	:郡
	"	永	井	昇		大1	西	宮市		*	"		合	田	興	世	大11		氷上	-郡
	"	天	方	孝彦	:	大 4	尼	崎市			"		寺	西	信	郎	大12		揖	竜
	"	坂	П	喜史夫		大5	垂	水区			"		中	塚	史	朗	大12		中央	区

理	事	平田	渙 治 大12	尼崎市	※理 事	応 谷 茂 大20 川西市
	"	水野	康 朗 大13	尼崎市	* "	浜田幸人 大21 西宮市
	"	淀	泰 尚 大14	北 但	"	西山 彰 大25 須磨区
	"	吉本	一馬 大14	姫路市	監事	湊 信一 専18 明石市
	"	北道	利 明 大15	姫路市	"	和田茂之 専22 西宮市
	"	守 光	昌弘 大15	播磨	諮問委員	井上貴之介 専15 播 磨
	"	滝 本	亜 樹 大15	東灘区	"	大浦波夫 専18 兵庫区
	"	浜田	邦 夫 大16	東灘区	"	竹谷三省 専18 津名郡
	"	佐本	高 明 大16	三木市	"	溝 井 三代次 専18 芦屋市
	"	志賀	泰 之 大17	兵庫区	"	永津 良三 専19 中央区
*	"	小北	亨 大17	播磨	1	磯 島 吉之祐 専20 中央区
*	"	深澤	英輔 大18	三木市	. "	津島 大麓 専20 兵庫区
	"	村上	泰 人 大19	加西市	"	岡田一三 専20 中央区
	"	由良	博 大19	垂水区	"	稲垣 真也 専21 東灘区
	"	勝山	篤信 大20	伊丹市		

[公 示]

大歯兵窓発第3号 昭和62年5月10日

会 員 各 位

大阪歯科大学兵庫県同窓会

会長 村 井 俊 郎

総会開催について

標記会合を、下記のとおり開催いたしますのでご出席下さるようお知らせします。

日 時 昭和62年6月28日(日)午後1時30分

場 所 兵庫県歯科医師会館

議 題 1)会則の一部改正について

2) 昭和61年度収入支出決算